北海道旭川永嶺高等学校　第１年次通信

銀嶺の風

2019 年 7 月 26 日

大雪山
Asahidake

NO.15

『夏休みの過ごし方』

1. 自分の進路について深く考える。

２ 年生に向けて理系か文系かという進路選択はしてもらっています。その選択が終わって安心していないでしょうか？実はその先がとても重要なのです。

将来どのような職業に就きたいのか

↓

高校卒業後どのような知識が必要なのか

↓

進学先が絞り込まれる　　という流れで考えていきます。

「理系に進みます」と言っても「何を学びに行くの？」と聞くとまだわかりません。という人が多いのも事実です。だからこの時期に進路について深く考えます。「どのような勉強をしていくのか」「その勉強をどこで学ぶのか」じっくり考えられるのは高校１年生の夏だけなのです。

特に進学先を考える上で参考になるのがオープンキャンパスです。夏休みに多くの学校が実施しています。１ 年生のうちから足を運んで自分のモチベーションを上げてください。今のうちに学校の雰囲気を感じておくことは良くも悪くも大事です。

2. 勉強をする。

勉強の時間は決めて生活してください。１ 日 ２ 時間やれば２３日で４６時間、３ 時間やれば６９時間勉強できるのです。毎日勉強する習慣を身につけていきます。

そして**未来の自分に今の自分から知識というプレゼントをあげましょう。**

①夏期講習

勉強をする一番のコツは勉強する時間を決めることです。夏期講習は勉強できる環境が与えられています、積極的にその時間を使って勉強です。また、夏期講習の時間の前後は学校で勉強ができ、進めることができるチャンスです。先生方もいらっしゃるので質問をすることもできます。このような時間をうまく使って自分で時間と環境を作っていきます。やると決めたら最後まで真剣に取り組みます。

②各教科の宿題。

多ければ多いほど「ラッキー」なのです。宿題という形で今までの復習ができるからです。夏休み前までの学習内容をこの夏休みでマスターしてしまいましょう。

※「科目を絞らずに苦手な科目を作らない」
これが１年次の１年間の目標です。色々な知識が繋がって新しい発想を生み出すからです。
将来の専門分野以外の勉強が自分の幅を大きく広げていきます。

『夏休み明け課題テスト』

夏休み明け、数学と国語の課題テストが行われます。（英語は G-TEC という英語検定を行います）

人間の記憶は、学習した時点から １ ヶ月で約半分にまで減少してしまうと言われています。学習内容を定着させるためには、繰り返し何度も学習です。

そして、夏休みの学習の成果を見せてください。そこからまたステップアップしていきましょう。

☆各教科の夏休みの課題

国語（現代文）：現代文 NEW アプローチ６～８（P.３４～P.４５）
読書感想文（４００字５枚）
国語（古典）　：古典アプローチ７～９（P.１６～P.２１）
英語表現　　：冊子（ワークシート）丸付けする。１９日提出
ＧＴＥＣ　　：スキルアップワークｂ　丸付けする。２１日提出
数学Ⅰ・数学Ａ：クリアー数学Ⅰ＋Ａ
数学Ⅰ→問題番号５６～７７，６０～９２
（実数から絶対値を含む方程式・不等式）
数学Ａ→問題番号３９～７６（順列・組み合わせ）
※夏休み明けテストで確認　→　合格するまで頑張ります。

今後の予定

７月２７日（土）～３１日（水）　夏期講習
８月　４日（日）　北海道大学キャンパスツアー
　　１７日（土）　全統高１模試
　１９日（月）　夏期講習明け全校集会 **←学校始まります**
　　夏休み明けテスト（数学・国語）
　２１日（水）　Ｇ－ＴＥＣ
　２２日（木）・２３（金）　体育大会